

第73回＜令和2年度・2020年度＞ 通常総会 式次第および議案

一般社団法人 日本映画テレビ技術協会

総会の決議があったとみなされる日 2020年 6月12日（金）

第73回通常総会

第一号議案 報告承認に関する件

令和元年度一般会務ならびに事業報告

令和元年度決算ならびに監査報告

第二号議案 審議に関する件

令和2年度事業計画案

令和2年度予算案

第三号議案 選挙管理委員会報告

令和2年～3年度任期 代議員

第四号議案 役員選出の件

令和2年～5年度任期 監事

令和2年～3年度任期 理事

第 7 3 回通常総会議案

＜ 2 0 2 0 年 6 月 1 2 日 ＞

一般社団法人 日本映画テレビ技術協会

第 1 号議案

令和元年（2019 年）度一般会務報告

（2019 年 6 月 1 日より 2020 年 5 月 31 日まで）

〔 1 〕 総会事項

第 7 2 回通常総会は、令和元年 6 月 7 日に松竹株式会社 大会議室に於て開催された。総会では、迫本会長（松竹株式会社 代表取締役社長）が議長となり平成 3 0 年度事業報告および収支決算書並びに監査報告書、令和元年度事業計画および収支予算の件が議せられ承認された。総会に引き続き、第 1 回定例理事会が開催され、副会長、常任理事の選任が行われた。

◆会長：迫本淳一◆副会長：藤森基成◆監事：矢部 勝／大林克己

◆専務理事：楡引則彦◆常任理事：大谷朋之／掛田憲吾／川瀬 功／木村博靖／小島敏裕／中野芳充／福家康孝／森 享宏／松山尚路

〔 2 〕 総会終了に伴う届出事項

監事、理事改選による、新任・退任者氏名等の法務局への登記事項は、令和元年 6 月 18 日完了。

〔 3 〕 令和元年度において、協会運営のため開催された一般会議

総会	1 回（6 月 7 日）
常任理事会	4 回
理事会	6 回（内 2 回は書面審議）
代議員懇談会	1 回（書面確認）
事業・顕彰担当理事会	2 回
監事による会計監査	2 回（10 月 31 日 / 5 月 25 日）
選挙管理委員会	2 回（ 2 月 3 日 / 4 月 27 日（書面確認））
代議員候補者推薦委員会	1 回 本部（2 月 18 日）、各支部 各 1 回
役員候補者推薦委員会	1 回 本部（2 月 17 日）

令和元年（2019 年）度事業報告

（2019 年 6 月 1 日より 2020 年 5 月 31 日まで）

【事業 1】映画及びテレビジョンの技術に関する調査研究

（ 1 ） I S O / T C 36 国内協議会

国際標準化機構 (ISO) / TC36（映画分野に係る国際規格の制定等専門委員会）国内協議会の事務局を担当。「ISO/TC36 国内協議会」を開催（6 回）し、国際規格の制定・改訂・廃止等の審議を行い、その結果を投票した。

10 月開催の国際会議（於・ロサンゼルス）には委員 1 名を派遣し、協議に参加した。

（ 2 ）規格委員会

今年度は新たな規格提案が無かった為、会議開催を見合わせた。

【事業2】映画及びテレビジョンの技術に関する普及啓発

(1) 各部会による研究会の開催

①映像プロセス部会

・運営委員会 3 回

・第 56 回特別セミナー

日 時：2019 年 7 月 4 日（木）

会 場：富士フイルム株式会社 東京ミッドタウン本社

会 費：個人会員 2,000 円、法人会員、関連団体会員 3,000 円 非会員 5,000 円

テーマ：『4K コンテンツ最前線～広がる Pure4K!』

〈基調講演〉

4K・8K 放送の現状と今後の展望

講師：小川 裕一郎 氏（総務省 情報流通行政局 衛星・地域放送課 課長補佐）

〈第 1 講演〉

「WOWOW の 4K コンテンツ制作について」

～4KHDR ドラマのワークフローを中心とした現場からの報告～

講師：篠田 成彦 氏（(株)WOWOW 技術局技術企画部）

松本 渉 氏（(株)IMAGICA Lab. エンターテインメント事業本部

映像制作部 データイメージンググループ）

〈第 2 講演〉

NHK アーカイブス 16mm フィルムの 4K 化、そしてカラー化の取り組み最前線

講師：山筋 敦史 氏（(株)NHK グローバルメディアサービス

報道番組部 チーフプロデューサー）

霜山 文雄 氏（NHK 知財センター アーカイブス部 チーフディレクター）

参加者：114 名

②アニメーション部会

・運営委員会 6 回

・映像技術賞のエントリー普及及び審査員推薦活動

・第 20 回アニメーション部会特別研究会

日 程：2019 年 11 月 29 日（金）～30 日（土）

会 場：伊東温泉「ホテル伊東ガーデン」

会 費：13,500 円

テーマ：「連続テレビ小説『なつぞら』劇中アニメ制作秘話と VFX」

講 師： 泉津井 陽一 氏（フリーランス）

本多 冬人 氏（(株)NHK アートデジタルデザイン部）

参加者：17 名

(2) MPT E 勉強会

理事会、各部会の協力のもと、協会が時代に添った活動をすることを目的に、個人会員、法人会員のメリットとなるタイムリーなテーマで企画している。

第 47 回勉強会

テーマ：①「Video over IP の基礎とその最新動向について」

②「Pixellot カメラに寄る中継制作と AI カメラの可能性」

③「NHK アーカイブス 16mm フィルム 4K 化、そしてカラー化の取り組み最前線」

日 時：2019 年 10 月 4 日（金）13:00～17:30

会 場：株式会社毎日放送 M 館（本館）ちゃぷらステージ

会 費：会員：無料、非会員：2,000 円

参加者：110 名

第 48 回勉強会

テーマ：「4K/8K 映像時代のアクティブ・アーカイブ～S3 オブジェクト・ストレージ LT0」

- ① コンテンツ管理・メタデータ管理を可能にする
クラウドファン S3 ストレージの活用方法
- ② ドワンゴのプライベートクラウドとは？
データマネジメント戦略における HyperStore 活用
- ③ FUJIFILM と HyperStore 連携ソリューションご紹介

日 時：2018 年 10 月 25 日（金）16:00～18:00

会 場：富士フイルム株式会社 東京ミッドタウン本社 2 階

会 費：無料

参加者：62 名

第 49 回勉強会

テーマ：「TikTok 動画世代の台頭！／Pixellot カメラの可能性は？」

- ① Pixellot カメラによる中継制作の概要と AI カメラの可能性
- ② TikTok 動画世代の台頭 ショートムービーが社会を席巻する真相に迫る

日 時：2019 年 11 月 25 日（月）16:00～18:15

会 場：株式会社東京サウンド・プロダクション 本社 3 階 会議室

会 費：無料

参加者：30 名

DCAJ・MPTE・VIPO 共催セミナー

テーマ：VTuber 最前線～VTuber の最新事情と支える技術の紹介～

- ① VTuber 最新事情
- ② テレビ・生放送・動画・イベント・ライブ
バーチャルキャストとその活用事例
- ③ ホームページからホームアバターへ

日 時：2019 年 10 月 17 日（木）14:00～17:30

会 場：富士フイルム西麻布本社ホール

会 費：MPTE 法人会員・個人会員・学生 2,000 円

JPPA・JAVCOM 会員 2,000 円

非会員 4,000 円

参加者：120 名

（3）基礎技術セミナー

新人研修の一環として、及び映像制作現場で活躍されるエンジニアの方々、これから映像業界を目指す学生さん、長年映像制作に携わっておられる技術者の方々に、基礎に戻る機会として企画している。

第 5 回基礎技術セミナー&MPTE 勉強会（大阪支部開催）

- テーマ：①「ドローン撮影の基礎」
②「テレビ音声制作の基礎」
③「テクニカルディレクターの基礎」
④「ドラマ制作技術の基礎」

日 時：2019 年 6 月 24 日（月）13:00～18:00

会 場：株式会社毎日放送 M 館（本館）ちゃぷらステージ

会 費：会員・学生：無料、非会員：2,000 円

参加者：160 名

第 5 回基礎技術セミナー（本部）

- テーマ：①「ENG 撮影の基礎」
②「VE の仕事について」

③「インターネット配信の基礎」

④「テレビ音声の仕事について」

⑤「照明技術の基礎について」

日 時：2020年2月26日（水）13:30～17:30

会 場：VIP0(映像産業振興機構) 会議室

会 費：個人会員・学生：無料、MPTE 法人会員・関連団体：2,000 円、非会員：4,000 円

参加者：66 名

（４）講師派遣セミナー

企業向けオーダーメイドのセミナー。テーマや講師の人選等を含め、各企業の要望に添ったセミナー開催を目的に企画している。

第6回講師派遣サービス

テーマ：「動画コンテンツの配信技術について」

日 時：2019年3月8日（金）15:00～17:15

会 場：富士フイルム株式会社ミッドタウン本社 5F 会議室

参加者：20 名

第7回講師派遣サービス

テーマ：「WOWOW の 4K コンテンツ制作について」

日 時：2019年12月13日（金）15:30～18:00

会 場：株式会社 NHK テクノロジーズ

参加者：26 名

（５）地方支部活動の支援

「映画テレビ技術フェア in 関西 2019」（2019.12.05～06）

「テレビ・映像最新技術展 in 名古屋 2019」（2019.12.10～11）

（６）普及活動

①総会記念パーティ（2019.06.07/於：松竹株式会社本社 2F グリーンルーム/参加者：約 150 名）

個人賞表彰と会友推薦を会場で行った。

第 48 回 優秀制作技術賞（顕著な業績を残している若手技術者に授与）

第 48 回 優秀執筆賞（機関誌に掲載された優秀な執筆に授与）

②新年名刺交換会（2019.01.09/於：THE GRAND GINZA/参加者：約 160 名）

③ホームページで協会（支部を含め）の行事予告・報告等を行い広報活動を活性化した。

大阪支部で開催した「第 5 回基礎技術セミナー」、「第 47 回勉強会」、「映画テレビ技術フェア in 関西 2019」、「受賞作品を見る会」の動画配信を行った。

（７）各支部の活動

①京都支部：新年初顔合せ会（2020.01.24）、幹事会 8 回

京都支部 第 72 回映像技術賞受賞作品上映会&トークイベント

「泣き虫しよったんの奇跡」（2020.02.14）

京都支部「映画の復元と保存に関するワークショップ 2019 IN KYOTO」

（2019.11.15～17）

②大阪支部：支部総会/名刺交換会（2020.01.15）、幹事会 8 回

第 5 回基礎技術セミナー「ドローン撮影の基礎」、「テレビ音声制作の基礎」、

「テクニカルディレクターの基礎」、「ドラマ制作技術の基礎」（2019.06.24）

「映画テレビ技術フェア in 関西 2019」同時開催セミナー「チョコちゃんに叱られる！」

のVFX技術について、「孤老の血」「風待ち」「ひとよ」白石和彌 監督トークショー、第1部「技術の正体」～テレビ、音声の基礎編～、第2部「技術の正体」～HDR、最新技術の基礎編～（2019.12.05～06）、「受賞作品を見る会～作り手と語る～」（2020.02.19）

- ③中部支部：支部セミナー「第1部技術の正体、第2部技術の正体」（2019.09.25）幹事会4回「テレビ・映像最新技術展 in 名古屋 2019」（2019.12.10～11）
- ④北海道支部：支部総会／第25回北海道映像コンクール表彰式（2020.01.10）、幹事会5回北海道映像コンクール作品上映会（2019.09.22）、第25回北海道映像コンクール審査会（2019.11.23）
- ⑤九州支部：支部総会 書面審議（2020.03.04）、幹事会1回九州支部セミナー@九州放送機器展「テレビ音声制作の応用例」（2019.07.31）
- ⑥東北支部：支部総会（2020.01.29）、幹事会2回春の映像セミナーin東北映像機器フェスティバル会場にて「第69回NHK紅白歌合戦『夢を歌おう』2K4K8Kマルチ制作の舞台裏」（2019.05.31）秋の映像セミナー in 仙台「8Kで撮る、記録する震災遺構」、「“ともに” 伝え続けてきたもの」、トークセッション「震災伝承・市民とメディアで考える“ありよう”」（2019.10.18）
- ⑦中国支部：支部総会（2019.02.19）、幹事会2回支部総会と同時開催を予定していた技術セミナーは新型コロナの影響を配慮し中止とした。

【事業3】映画及びテレビジョンの技術に関する出版物の発行

- （1）業界関係者及び一般向けに販売・配布している月刊機関誌「映画テレビ技術」の発行。毎月1日の月刊発行を行った。
- （2）新版・プロのためのビデオ取材の補遺（二つ折り挟み込み）の発行を行った。

【事業4】映画及びテレビジョンの技術に関する研究業績及び技術成果の表彰

研究業績及び技術成果の表彰を72年に亘り行ってきた。本年度も例年通り、経産省が推進する「CoFesta2019」へのパートナーイベントとして、また東京国際映画祭の一環として開催した。

- （1）MPTE AWARDS 2019 第72回 表彰式
日 時：2019年10月31日（木）
会 場：六本木アカデミーヒルズ49 オーディトリウム
会 費：無料
参加者：165名
以下4件の表彰を行った。
 - ① 第72回 技術開発賞
 - ② 第72回 映像技術賞
 - ③ 第37回 青い翼大賞（学生作品の映像技術賞）
 - ④ 第22回 日本映画テレビ技術大賞（経済産業大臣賞）

【その他】本会の目的を達成するための事業

- （1）映画産業団体連合会の維持会員として「映画の日」の行事等に協力した。
- （2）映像関連団体事務局連絡会議に参加し（6回）、関連団体との情報交換等を行った。

- (3) 映画産業団体連合会理事会にオブザーバーとして参加、および事務局長連絡会議に参加し情報交換を行った。
- (4) 「映像文化製作者連盟」「日本映画監督協会」「日本映画撮影監督協会」「日本映画・テレビ照明協会」「日本映画・テレビ録音協会」「日本映画・テレビ編集協会」「日本映画・テレビ美術監督協会」「テレビ日本美術家協会」「全日本テレビ番組製作社連盟」「日本映像ソフト協会」「日本ポストプロダクション協会」「日本アド・コンテンツ制作協会」等各団体との相互協力を行った。
- (5) 日本アカデミー賞、東京国際映画祭、東京シネマショー、すかがわ国際短編映画祭等の運営に協力した。

以上

会 員 数 現 況

2020.3.31.現在

正 会 員		学生会員	名誉会員	(相)	合計
法人会員	個人会員				
167	1,134	7	4	(3)	1,312

個人会員	本部	京都	大阪	中部	北海道	九州	東北	中国	海外
内 訳	818	43	107	50	34	32	28	19	3

様式 1

貸 借 対 照 表

令和 2年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金及び預金	44,595,254	40,219,964	4,375,290
未収会費	1,455,000	1,860,000	-405,000
未収入金	1,230,900	4,796,160	-3,565,260
前払費用	713,910	699,569	14,341
立替金	409,282	284,459	124,823
仮払金	0	0	0
貯蔵品	142,560	142,560	0
商品	2,819,186	4,114,062	-1,294,876
流動資産合計	51,366,092	52,116,774	-750,682
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	0	0	0
郵便貯金	3,920,000	4,060,000	-140,000
基本財産合計	3,920,000	4,060,000	-140,000
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	26,207,841	38,436,063	-12,228,222
調査研究引当資産	0	0	0
特定資産合計	26,207,841	38,436,063	-12,228,222
(3) その他固定資産			
什器備品	532,363	730,960	-198,597
電話加入権	99,300	99,300	0
敷金	6,016,768	6,016,768	0
長期前払費用	105,246	175,410	-70,164
その他の固定資産合計	6,753,677	7,022,438	-268,761
固定資産合計	36,881,518	49,518,501	-12,636,983
資産合計	88,247,610	101,635,275	-13,387,665
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	2,192,955	4,353,469	-2,160,514
前受金	10,002,500	10,627,500	-625,000
預り金	288,506	325,923	-37,417
仮受金	0	0	0
流動負債合計	12,483,961	15,306,892	-2,822,931
2. 固定負債			
退職給付引当金	26,207,841	38,436,063	-12,228,222
固定負債合計	26,207,841	38,436,063	-12,228,222
負債合計	38,691,802	53,742,955	-15,051,153
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
調査研究積立金	0	0	0
(うち今期の指定収支差額)	0	0	0
指定正味財産合計	875,437	875,437	0
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	48,680,371	47,016,883	1,663,488
正味財産合計	49,555,808	47,892,320	1,663,488
負債及び正味財産合計	88,247,610	101,635,275	-13,387,665

様式 2

正 味 財 産 増 減 計 算 書
平成 31 年 4 月 1 日 から 令和 2 年 3 月 31 日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	106	116	-10
基本財産受取利息	106	116	-10
② 特定資産運用益	269	366	-97
特定資産受取利息	269	366	-97
③ 受取入会金	301,000	265,000	36,000
入会金収入	301,000	265,000	36,000
④ 受取会費	52,301,090	54,248,685	-1,947,595
法人会員費	35,490,000	36,690,000	-1,200,000
個人会員費	14,879,250	15,526,125	-646,875
臨時会費	1,931,840	2,032,560	-100,720
⑤ 事業収益	23,452,655	27,861,943	-4,409,288
調査研究事業収入	0	0	0
セミナー事業収入	4,312,000	4,136,422	175,578
部会事業収入	823,192	562,000	261,192
審査運営費収入	1,690,400	1,726,800	-36,400
会員証発行収入	901,500	975,000	-73,500
広告収入	13,632,760	18,402,693	-4,769,933
出版販売収入	1,674,303	1,591,328	82,975
その他事業収入	418,500	467,700	-49,200
⑥ 受取補助金等	0	0	0
⑦ 受取負担金	0	0	0
⑧ 受取寄付金	0	0	0
⑨ 雑収益	10,529	10,458	71
受取利息	405	328	77
雑収入	10,124	10,130	-6
⑩ 他会計からの繰入額	0	0	0
一般会計繰入額	0	0	0
他会計からの繰入	0	0	0
経常収益計	76,065,649	82,386,568	-6,320,919
(2) 経常費用			
① 事業費	22,883,733	22,471,686	412,047
調査研究事業費	180,004	51,140	128,864
セミナー事業費	3,104,331	2,878,102	226,229
各部会費	2,481,070	2,531,636	-50,566
技術賞費	1,440,582	1,533,862	-93,280
基金表彰費	140,660	99,920	40,740
海外技術交流費	0	0	0
その他表彰費	19,541	40,795	-21,254
普及事業費	2,500,923	2,425,717	75,206
印刷製本費	9,123,750	6,697,331	2,426,419
原稿料	939,842	852,592	87,250
編集費	112,300	145,461	-33,161
発送他雑費	2,630,202	2,557,201	73,001
単行本制作費	0	2,159,846	-2,159,846
その他事業費	210,528	498,083	-287,555
② 管理費	51,518,428	58,136,355	-6,617,927
給料手当	31,103,638	35,188,273	-4,084,635
退職給付費用	1,702,266	1,977,390	-275,124
福利厚生費	4,997,913	5,700,730	-702,817
会議費	111,989	84,164	27,825

(単位：円)

科目	当 年 度	前 年 度	増 減
旅費交通費	775,937	810,330	-34,393
通信運搬費	382,474	417,064	-34,590
消耗備品費	101,144	1,128,645	-1,027,501
消耗品費	307,573	444,029	-136,456
電気冷房費	256,419	244,934	11,485
賃借料	7,346,358	7,436,808	-90,450
諸謝金	1,026,948	1,033,344	-6,396
租税公課	1,329,499	1,355,644	-26,145
交際費	107,722	110,480	-2,758
諸会費	374,469	370,800	3,669
会員証発行費	153,848	372,473	-218,625
減価償却費	198,597	63,718	134,879
雑費	1,241,634	1,217,529	24,105
貸倒損失	0	180,000	-180,000
③ 他会計への繰越	0	0	0
出版会計繰出額	0	0	0
他会計への繰出	0	0	0
経常費用計	74,402,161	80,608,041	-6,205,880
当期経常増減額	1,663,488	1,778,527	-115,039
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 基本財産売却益	0	0	0
② 固定資産売却益	0	0	0
③ 指定正味財産からの振替	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
① 基本財産評価損	0	0	0
② 固定資産売却損	0	0	0
③ 災害損失	0	0	0
④ 雑損失	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,663,488	1,778,527	-115,039
一般正味財産期首残高	47,016,883	45,238,356	1,778,527
一般正味財産期末残高	48,680,371	47,016,883	1,663,488
II 指定正味財産増減の部			
① 受取補助金等	0	0	0
② 受取負担金	0	0	0
③ 受取寄付金	0	0	0
④ 固定資産受贈益	0	0	0
⑤ 基本財産評価益	0	0	0
⑥ 特定資産積立額	0	0	0
⑦ 基本財産評価損	0	0	0
⑧ 特定資産取崩額	0	0	0
⑨ 一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	875,437	875,437	0
指定正味財産期末残高	875,437	875,437	0
III 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	49,555,808	47,892,320	1,663,488

1. 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
商品は原価法により計上している。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
什器備品は定率法による減価償却を実施している。
ただし、平成 23 年 3 月以前に取得したものは定額法により実施している。
- (3) 引当金の計上基準
退職給付引当金は期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。
- (4) リース取引の処理方法
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるリース契約はないので通常の賃貸借取引に準じた会計処理によっている。
- (5) 消費税等の会計処理
消費税は税込処理により処理している。

2. 会計方針の変更

特になし。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科	目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産					
定期預金					
郵便貯金		4,060,000		140,000	3,920,000
	小 計	4,060,000		140,000	3,920,000
特定資産					
退職給付引当資産		38,436,063	1,702,266	13,930,488	26,207,841
	小 計	38,436,063	1,702,266	13,930,488	26,207,841
	合 計	42,496,063	1,702,266	14,070,488	30,127,841

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科	目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産					
定期預金		0			
郵便貯金		3,920,000		3,920,000	
	小 計	3,920,000		3,920,000	
特定資産					
退職給付引当資産		26,207,841			26,207,841
	小 計	26,207,841			26,207,841
	合 計	30,127,841		3,920,000	26,207,841

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高（直接法により減価償却を行っている場合）

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次の通りである。

（単位：円）

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
パソコン 2 台	309,456	309,454	2
液晶テレビ	318,400	318,399	1
デジタル一眼レフカメラ	125,800	125,799	1
事業ノートパソコン	104,989	104,988	1
出版デスクトップパソコン	130,830	130,829	1
耐火金庫	288,288	145,341	142,947
移動書庫	505,187	341,290	163,897
カウンター	119,700	119,699	1
経理用パソコン	101,073	101,072	1
SDビデオカメラ(HP 動画)	397,000	396,999	1
Appleソフト(HP 動画)	108,780	108,779	1
ProductionPremium	235,180	235,179	1
ApplePC(HP 動画)	260,880	260,879	1
会員証カードプリンタ	432,915	432,914	1
顕彰事業用ノートパソコン	106,001	106,000	1
事務局パソコン設置工事	494,550	494,549	1
カードプリンタ	388,800	163,296	225,504
合 計	4,427,829	3,895,466	532,363

財 産 目 録
令和 2 年 3 月 31 日

(単位：円)

科 目		金 額		
I 資産の部				
1 流動資産				
現 金	決算日手元有高	448,570		
普 通 預 金	みずほ銀行丸之内支店 1832469	38,900,347		
普 通 預 金	三菱東京UFJ銀行日本橋中央支店 4794069	433,780		
振 替 貯 金	ゆうちょ銀行00160-9-193692	4,636,116		
特別積立預金	三菱UFJ信託銀行本店 43186568	176,441		
未 収 会 費	普通会員(法人)費	1,455,000		
未 収 入 金	雑誌広告料他	1,230,900		
立 替 金	支部費	409,282		
商 品	棚卸出版物	2,819,186		
貯 蔵 品	会員証	142,560		
前 払 費 用	4月分室料、技術賞費	713,910		
流動資産合計			51,366,092	
2 固定資産				
(1) 基本財産				
郵 便 貯 金	定額貯金ゆうちょ銀行10120-66533291	3,920,000		
基本財産合計		3,920,000		
(2) 特定資産				
退職積立預金	三菱UFJ信託銀行本店43186543	26,207,841		
調査研究預金	通常貯金 ゆうちょ銀行10120-66533291	0		
特定資産合計		26,207,841		
(3) その他の固定資産				
什 器 備 品	パソコン2台	2		
什 器 備 品	液晶テレビ	1		
什 器 備 品	デジタル一眼レフカメラ	1		
什 器 備 品	ノートパソコン	1		
什 器 備 品	デスクトップパソコン	1		
什 器 備 品	耐火金庫	142,947		
什 器 備 品	移動書庫	163,897		
什 器 備 品	カウンター	1		
什 器 備 品	経理用パソコン	1		
什 器 備 品	SDカードカメラ	1		
什 器 備 品	Appleソフト	1		
什 器 備 品	ProductionPremiumソフト	1		
什 器 備 品	Appleパソコン	1		
什 器 備 品	会員証カードプリンタ	1		
什 器 備 品	顕彰事業用ノートパソコン	1		
什 器 備 品	事務局パソコン設置工事	1		
什 器 備 品	カードプリンタ	225,504		
電 話 加入権	2回線	99,300		
敷 金	日本橋ビルディング	6,016,768		
長期前払費用	富士ゼロックスPC保守料(18ヶ月分)	105,246		
その他の固定資産合計		6,753,677		
固定資産合計			36,881,518	
資産合計				88,247,610
II 負債の部				
1 流動負債				
未 払 金	三美印刷(株)印刷代、決算確定税額他	2,192,955		
前 受 金	個人会費他	10,002,500		
預 り 金	源泉所得税他	288,506		
流動負債合計			12,483,961	
2 固定負債				
退職給付引当金	職員退職金見積額	26,207,841		
固定負債合計			26,207,841	
負債合計				38,691,802
正味財産				49,555,808

監 査 報 告 書

私たちは令和元年度（平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日）の期間における本法人の財務諸表（貸借対照表・正味財産増減計算書・収支計算書・財産目録）及び業務執行状況につき監査したところ、定款に準拠し合法かつ適正であることを認めます。

令和 2 年 5 月 25 日

一般社団法人 日本映画テレビ技術協会

監事

矢 部

勝 

監 査 報 告 書

私たちは令和元年度（平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日）の期間における本法人の財務諸表（貸借対照表・正味財産増減計算書・収支計算書・財産目録）及び業務執行状況につき監査したところ、定款に準拠し合法かつ適正であることを認めます。

令和 2 年 5 月 25 日

一般社団法人 日本映画テレビ技術協会

監事

大 林 克 己



第2号議案

令和2年（2020年）度 事業計画（案）

〔1〕映画及びテレビジョンの技術に関する調査研究（事業-1）

（1）ISO/TC36 国内協議会

国際標準化機構 (ISO)/TC36（映画分野に係る国際規格の制定等専門委員会）国内協議会の事務局を担当。国際規格の制定・改訂・廃止等の審議を行い、その結果を取り纏めて投票。ISO/TC42（写真）とリエゾン関係にある規格の審議に協力。

（2）規格委員会

映画及びテレビジョンに関わる内外の規格について検討。

〔2〕映画及びテレビジョンの技術に関する普及啓発（事業-2）

（1）各部会による勉強会の開催

「映像プロセス部会」は、第57回特別セミナーを開催する。また、年3～4回、運営委員会を開催する。

「アニメーション部会」は、アニメーション及びVFXの先端技術に関する、第21回特別研究会を開催する。また、定期的に運営委員会を実施し、上記勉強会やセミナーを積極的に企画。映像技術賞、青い翼大賞各審査に貢献。審査のみではなく推薦も行う。

（2）普及活動

総会記念パーティ、新年名刺交換会、及び映画やテレビの映像技術、デジタル技術、インターネット配信技術に関するセミナー等を開催し、協会会員相互の交流を図ると共に、新規会員の獲得に繋げる。ホームページにおいては、法人会員・個人会員コーナーを充実させ、WEBサイトを使ったセミナーの動画配信を行う。また、海外の情報をより早く収集出来るようホームページ上にSMPTEサイトへのリンクを行う。これらの活動を通し、技術者がより高度な技術を習得すると共に、業界関係者以外にも広く情報収集が出来る環境を提供し、映像文化の発展と関連ビジネスの活性化を図る。

（3）各支部の活動

京都支部、大阪支部、中部支部、北海道支部、九州支部、東北支部、中国支部主催による勉強会を開催し、地方の映像製作関係者がより高度な技術を習得出来る機会を設けると共に、若手クリエイターを対象とした基礎技術セミナーを実施し、各支部活動の活性化に繋げる。

〔3〕映画及びテレビジョンの技術に関する出版物の発行（事業-3）

（1）業界関係者及び一般向けに販売・配布している月刊機関誌「映画テレビ技術」の編集（委員会を毎月開催）と発行を行う。

（2）業界関係者及び一般大学（映像学科系）、専門学校のカリキュラム資料として活用されている「PROFESSIONAL CINE & TV TECHNICAL MANUAL 2021/2022」（技術手帳）の拡販を行う。

〔4〕映画及びテレビジョンの技術に関する研究業績及び技術成果の表彰（事業-4）

（1）MPTE AWARDS 2020

研究業績及び技術成果の表彰活動を72年にわたり行ってきた。本年度は第73回の表彰式 (MPTE AWARDS 2020) を経産省が推進する「CoFesta 2020」のイベントとして、東京国際映画祭期間中に行い、映像業界の発展に寄与する。

以下の賞の選定及び表彰を行う。

（1）第73回技術開発賞

- (2) 第 73 回映像技術賞
- (3) 第 38 回青い翼大賞
- (4) 第 23 回日本映画テレビ技術大賞（経済産業大臣賞）
- (2) 個人賞
「優秀制作技術賞」（柴田賞・鈴木賞）及び「優秀執筆賞」（小倉・佐伯賞）の選定及び表彰を行う。
- (3) 会友推薦
該当者なし。

[5] 本会の目的を達成するための事業（その他）

- (1) 映画産業団体連合会の維持会員として「映画の日」の行事等に協力する。
- (2) 映像関連団体連絡会議に参加し、関連団体との情報交換等を行う。
- (3) 映画産業団体連合会理事会にオブザーバーとして参加、および事務局長連絡会議に参加し情報交換を行う。
- (4) 「映像文化製作者連盟」「日本映画監督協会」「日本映画撮影監督協会」「日本映画・テレビ照明協会」「日本映画・テレビ録音協会」「日本映画・テレビ編集協会」「日本映画・テレビ美術監督協会」「テレビ日本美術家協会」「全日本テレビ番組製作社連盟」「日本ポストプロダクション協会」「日本アド・コンテンツ制作協会」「日本エレクトロニクスショー協会」「ユニジャパン」「映像産業振興機構」等、各団体との相互協力を行う。
- (5) 会員証による映画館割引入場地域のさらなる拡充。
- (6) 日本アカデミー賞、東京国際映画祭、東京シネマショー、すかがわ国際短編映画祭等の運営に協力。

収 支 予 算 書 総 括 表 (案)

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

科 目	実施事業等会計	法人会計	総 合 計
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
基本財産収入	(0)	(500)	(500)
特定資産利息収入	(0)	(500)	(500)
入会金収入	(0)	(295,000)	(295,000)
会費収入	(26,075,000)	(26,075,000)	(52,150,000)
普通会員(法人)会員費	17,460,000	17,460,000	34,920,000
普通会員(個人)会員費	7,465,000	7,465,000	14,930,000
臨時会費	1,150,000	1,150,000	2,300,000
事業収入	(21,750,000)	(950,000)	(22,700,000)
調査研究事業収入	0	0	0
セミナー事業収入	2,540,000	0	2,540,000
部会事業収入	550,000	0	550,000
審査運営費収入	1,520,000	0	1,520,000
会員証発行収入	0	950,000	950,000
その他事業収入	440,000	0	440,000
広告収入	15,200,000	0	15,200,000
出版販売収入	1,500,000	0	1,500,000
雑収入	(0)	(14,000)	(14,000)
受取利息収入	0	1,000	1,000
雑収入	0	13,000	13,000
事業活動収入計	47,825,000	27,335,000	75,160,000
2. 事業活動支出			
事業費支出	(23,915,000)	(0)	(23,915,000)
調査研究事業費支出	70,000	0	70,000
セミナー事業費支出	2,600,000	0	2,600,000
その他事業費支出	300,000	0	300,000
各部会費支出	2,100,000	0	2,100,000
技術賞費支出	1,520,000	0	1,520,000
基金表彰費支出	315,000	0	315,000
その他の表彰費支出	60,000	0	60,000
普及事業費支出	3,100,000	0	3,100,000
印刷製版費支出	8,000,000	0	8,000,000
原稿料支出	950,000	0	950,000
編集費支出	150,000	0	150,000
発送他雑費支出	2,950,000	0	2,950,000
単行本製作費支出	1,800,000	0	1,800,000
管理費支出	(34,823,880)	(13,401,120)	(48,225,000)
人件費支出	25,392,640	9,487,360	34,880,000
会議費	0	250,000	250,000
消耗備品費支出	109,200	40,800	150,000
会員証発行費支出	0	140,000	140,000
事務費支出	9,322,040	3,482,960	12,805,000
事業活動支出計	58,738,880	13,401,120	72,140,000
事業活動収支差額	▲ 10,913,880	13,933,880	3,020,000
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
基本財産取崩収入	(0)	(315,000)	(315,000)
特定資産取崩収入	(0)	(0)	(0)
長期前払費用戻収入	(0)	(75,000)	(75,000)
投資活動収入計	0	390,000	390,000
2. 投資活動支出			
退職給付引当資産取得支出	(0)	(1,610,000)	(1,610,000)
調査研究引当資産取得支出	(0)	(0)	(0)
システム購入支出	(0)	(1,200,000)	(1,200,000)
投資活動支出計	0	2,810,000	2,810,000
投資活動収支差額	0	▲ 2,420,000	▲ 2,420,000
III 予備費支出			
予備費支出	0	500,000	500,000
当期収支差額	▲ 10,913,880	11,013,880	100,000
前期繰越収支差額	—	—	36,000,000
次期繰越収支差額	—	—	36,100,000

第3号議案

令和2～3年度（2020～2021年度）代議員 選挙管理委員会報告

開票日時：2020年4月27日（月）

開票確認：櫛引則彦（委員長）

投票総数：1,259票

各候補者票数（（）内は不信任票）

【本部地区 定員18名】

石井 秀明	1,259(0)票	(株)東宝スタジオサービス 管理本部総務部 課長
稲見 成彦	1,259(0)票	コダック合同会社 エンタテインメントイメーシング本部 執行役員 本部長
大友 武夫	1,259(0)票	(株)大友製作所 技術部 部長
桂川 英樹	1,259(0)票	(株)テイクシステムズ 総務本部 取締役 総務本部長
軽部 進一	1,259(0)票	(株)NK L 代表取締役 社長
今野 啓	1,259(0)票	(株)オムニバス・ジャパン テクニカルマネジメントセンター第2テクニカルユニット 部長
塩部 宏	1,259(0)票	(株)ビデオサービス 営業本部 本部長
澁谷 誠一	1,259(0)票	(株)日テレ・テクニカル・リソーシズ 制作技術センター 生田管理部 部長
新川 力	1,258(-1)票	(株)共同テレビジョン 常務取締役 技術センター長
鈴木 仁行	1,259(0)票	レスパスビジョン(株) 代表取締役
堤 康彦	1,259(0)票	(株)TBS テックス 常務取締役 管理本部長
中須 岳士	1,259(0)票	(協)日本映画・テレビ照明協会 副会長・技術部部长
成田 裕介	1,259(0)票	(協)日本映画監督協会 理事
橋本 尚志	1,259(0)票	(株)テレビ東京アート 取締役
早川 篤	1,259(0)票	日本音響エンジニアリング(株) ソリューション事業部 副部長
林 伸彦	1,258(-1)票	(株)NHKアート デジタルデザイン部CG映像 担当部長
町田 博	1,259(0)票	(株)ティーエフシープラス 代表取締役 社長
馬渡 貴志	1,259(0)票	(有)東京パフォーミングデジタル 代表取締役

【京都支部 1名】

山本 浩史	1,258(-1)票	立命館大学 映像学部 准教授
-------	------------	----------------

【大阪支部 2名】

白井 隆行	1,259(0)票	(株)毎日放送 制作技術局制作技術部 部長
原口 一任	1,259(0)票	(株)IMAGICALab. ウェスト事業本部映像事業部 技術統括部長

【中部支部 2名】

郷 史人	1,258(-1)票	フリーランス TV・映像ディレクター
八幡 篤	1,259(0)票	日本放送協会 名古屋拠点放送局 報道部 チーフカメラマン

【北海道支部 1名】

井上 哲二	1,258(-1)票	(株)NHKメディアテクノロジー 札幌総支社メディア技術事業部 シニアカメラマン
-------	------------	--

【九州支部 1名】

二宮 功	1,259(0)票	(株)福岡放送 技術局制作技術部 部長
------	-----------	---------------------

【東北支部 1名】

増村 信行	1,259(0)票	(株)ミヤギテレビサービス 取締役 コンテンツセンター長
-------	-----------	------------------------------

【中国支部 1名】

上田 浩司	1,259(0)票	(株)広島ホームテレビ 技術局映像技術部 部長
-------	-----------	-------------------------

第4号議案

役員選出の件

令和2年～令和5年度（2020年～2023年度）任期 監事

中山 正久＊ 東映ラボ・テック(株) 代表取締役社長

令和2年～令和3年度（2020年～2021年度）任期 理事

〔本部地区理事候補者16名〕

会田 正裕＊ (株)アップサイド 専務取締役 映像本部長

大谷 朋之 (株)レイ マックレイ事業本部 執行役員

大月 英明 富士フイルム(株) 記録メディア事業部営業部 マネージャー

岡部 俊一＊ (株)角川大映スタジオ 常務取締役

清原 克明＊ (株)朋栄 代表取締役社長

小島 敏裕 (株)フジテレビジョン 技術局技術開発部 主席調査役

鈴木 達也＊ 日本放送協会 報道局映像センター取材グループ 副部長

高岡 英幸＊ 日本放送協会 放送技術局制作技術センター番組制作技術部 副部長

高木 武彦＊ (株)テレビ朝日 技術局運用統括センター 運用統括センター長

武田 裕＊ キヤノンマーケティングジャパン(株) イメージングソリューション営業部 部長

鳥飼 雄一＊ (株)テレビ東京 技術局制作技術センター 副部長

福家 康孝 日活(株) 映像事業部門 企画編成部 部長

堀之丸乃弘＊ (株)朋栄 上席執行役員 国内営業本部 副本部長

増田 治宏＊ 日本大学 芸術学部映画学科 教授

森 享宏 (株)TBSテレビ 技術局技術推進部 部次長

矢部 勝＊ (株)東京現像所 代表取締役社長

〔大阪支部理事候補者2名〕

近藤 博英＊ NHK大阪拠点放送局 報道部 専任部長

松山 尚路 テレビ大阪(株) 執行役員 技術局長

〔中部支部理事候補者1名〕

中村 鑑三＊ 中京テレビ放送(株) 技術推進局放送技術部 副部長

注) ＊印は新任